

# 平成31年度予算見積調書

課室名： 少子政策課

担当名： 手当・ひとり親家庭支援担当

内線： 3337

(単位： 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B133	母子家庭等交流・生活支援事業		一般会計	民生費	児童福祉費	母子福祉費	ひとり親家庭福祉推進事業費	
事業期間	平成23年度～	根拠法令	母子及び父子並びに寡婦福祉法第31条の5・11（任意）、第35条の2、ひとり親家庭等生活向上事業実施要綱		宣言項目 分野施策	020415	生活の安心支援	
1 事業の概要			5 事業説明					
(1) 母子家庭等交流・生活支援事業 7,537千円			(1) 母子家庭等交流・生活支援事業 7,537千円					
(2) ひとり親家庭ワンストップ情報支援事業（新規） 1,112千円			ア事業内容 子育ての不安や生活の悩みを抱えながら、地域で孤立しがちであるひとり親家庭に対して同じ立場の者の目線で相談支援（ピアカウンセリング）を行い、地域におけるひとり親家庭の見守り体制を確立する。 イ事業計画 地域相談員への研修（1回）、地域交流会（100回） 地域相談会（100回）、家庭訪問研修（1回） ウ事業効果 当事者団体の相談支援能力の強化や活動の活性化を促すとともに、地域でひとり親家庭を見守る体制を整備し、ひとり親家庭の孤立の防止を図る。 平成29年度 地域相談員養成研修会 1回（参加者 40人）、地域交流会 85回（参加者 1,480人） 地域相談会 91回（参加者 1,564人）、生活支援講習会 50回（参加者 839人）					
2 事業主体及び負担区分 （国1/2・県1/2）			(2) ひとり親家庭ワンストップ情報支援事業（新規） 1,112千円					
3 地方財政措置の状況 なし			ア事業内容 ひとり親家庭に必要な支援情報が届くよう、ポケットブック「まいたま」を活用してスマホによる情報発信を行う。また、市町村を通じて「ひとり親あんしんサポートカード（仮称）」を配布して「まいたま」への登録を促進する。 イ事業計画 （ア）「まいたま」へひとり親家庭に関する情報を掲載し、登録者に対しては直接情報配信を行う。 （イ）「ひとり親あんしんサポートカード（仮称）」50,000枚を作成し、児童扶養手当更新手続き期間を中心に市町村窓口を通じてひとり親家庭へ配布することで、「まいたま」への登録を促す。 ウ事業効果 「まいたま」を活用してスマホによる情報発信を行うことにより、ひとり親家庭が必要とする情報を届けることが可能となる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	8,649	国庫支出金					4,326	632
前年額	8,017						4,009	